

日本大学 桜樹会会報

第 5 号

昭和46年 9月

日本大学 桜樹会

# 目 次

本年度（5～8月）競技成績	2
ブロック幹事からの便り	4
桜樹スキースクール会員募集について	6
会費領収について	7
会員名簿訂正	8
編集後記	10

## 本年度（5月～8月）競技成績

### 第2回TBS招待競技会

	ゆか	5位	林田	9.15			
		6位	矢部	9.10			
男子団体総合		第2位			跳馬	5位	矢部 9.30
種目別	ゆか	第1位	五十嵐健夫	9.20		6位	小宮 9.10
	跳馬	"	椎名 昇	9.50	平行棒	5位	小宮 9.10
	鉄棒	"	五十嵐健夫	9.20		6位	河内 9.05
女子団体総合		第2位				7位	並木 9.00
種目別	平均台	第1位	並木松子	9.20		"	林田 9.00
	平均棒	"	林田房美	9.30			

### NHK杯

#### 第5回東日本インカレ

		6.4～6	水戸体育館	
男子団体総合		第4位	271.10	
個人総合		7位	五十嵐健夫 55.00	
		9位	椎名 昇 54.65	
種目別	ゆか	5位	五十嵐 9.25	
		7位	椎名 9.20	
	つり輪	7位	椎名 9.20	
	跳馬	2位	椎名 9.50	
	平行棒	1位	椎名 9.60	
	鉄棒	2位	中谷 9.40	
女子団体総合		第2位	178.10	
個人総合		第2位	小宮由美子 36.00	
		5位	並木松子 35.35	
		7位	矢部信恵 35.10	
		8位	河内芳子 35.00	
種目別	平均台	第2位	並木 9.20	
		3位	小宮 9.10	

#### 兼ミュンヘンオリンピック

#### 強化選手選抜競技会

		6.25～27	横浜文化体育館
男子個人総合		第11位	早田卓次
		12位	高橋正典
		16位	椎名 昇
		19位	中谷秀明
		21位	五十嵐健夫
女子個人総合		第5位	小宮由美子
		6位	稲谷清子
		12位	長岡久美子
		17位	宮川早苗
		23位	河内余志子

### 全日本インカレ

		7.22～25	駒沢体育館
男子団体総合		第2位	539.15
個人総合		第1位	椎名 昇 110.30

	第5位	五十嵐健夫	108.80
	7位	中谷秀明	108.25
		過足重六	105.85
		山口次男	105.15
		辻 誌朗	98.20
種目別	ゆか	第3位	五十嵐 18.100
		6位	椎名 17.650
	鞍馬	4位	椎名 18.400
	つり輪	4位	椎名 18.200
	跳馬	2位	椎名 18.500
	平行棒	1位	椎名 18.325
		4位	中谷 18.075
	鉄棒	2位	五十嵐 18.525
		4位	中谷 18.375
		6位	椎名 18.175
女子団体総合	第2位		351.45
個人総合	第3位	小宮由美子	72.15
		長岡久美子	69.90
		矢部信恵	69.60
		宮川早苗	69.50
		並木松子	68.75
		河内余志子	68.20
種目別	平行棒	2位	長岡 18.425
		3位	小宮 18.175
		6位	並木 16.850
	平均台	3位	小宮 17.950
	ゆか	4位	小宮 18.050
	跳馬	5位	小宮 18.000

### インカレ雑感

駒沢体育館に、時ならぬ紙吹雪が舞い、五

色のテープが飛んだ。7月24日午後6時、男子自由演技が終了した直後のことである。日大が最後の種目、鉄棒の演技を終えて、応援席へ挨拶した時、大歓声とともに紙吹雪は舞ったのである。

「日大男子初優勝」誰もがそう思った。しかし、信じられぬ顔をしていたのは、当の選手たちであり、チームリーダーの大原であった。本部席は大あわてである。僅かの差で日体大が勝っているというのである。事情を知らない人たちが、速藤監督、稲橋会長に握手を求める。「ついにやりましたネ、おめでとう」しかし、確信のない監督、会長の握り返す力は弱かった。

本部ではあわたしく集計の再確認が行なわれ正式発表が遅れた。その間、日大としても計算のやり直しである。間違いが発見された。つり輪のチーム得点が紛れもなく1点違うのである。0.3勝ったというのは、差引き0.7負けていたのである。日体大の応援席が湧いた。壁は破れなかったのである。

しかし、今回のインカレほど盛り上りをみせた大会もめずらしい。規定で首位に立った日大、追う早大、日体大。早ヤトチリのテープが飛んでもおかしくないほど、日大の選手たちは、はつらつと演技を続けた。しかも、個人総合では、37年の早田以来、実に9年ぶりに椎名が栄冠を勝ち得たのである。テープは椎名に投げられたのであり、紙吹雪は、選手全員の健斗を讃えて舞ったのである。

## 第1回ジュニア選手権

兼アジア選手権代表選考会

8.14～15 駒沢体育館

男子個人総合 第1位 五十嵐健夫 55.35

(選考会の結果、五十嵐が代表選手に決定。

女子は該当者なし。)

尚、本会関係では、役員として

男子チームリーダー 大原健司

女子コーチ 上野 剛

8月21、22日のアジア選手権では、五十嵐が個人総合に優勝した。

## ブロック幹事からの便り

今回は、北海道、関東、九州の各ブロック幹事から近況等を伝えてもらいました。各分野で活躍されている皆さんの様子を知っていただけたらと思います。

今後は、毎号、それぞれのブロックから、こうした便りを寄せてもらうことにしたいと思います。

### 雑感

38年文理卒  
関東ブロック 田野 哲 (群馬県立伊勢崎女子高校勤務)

総務より連絡をうけるたびに、自分の怠慢さを恥ずかしく思う。せめて強い選手を育てて中央に送ろうと頑張ってみるものの、なかなか思うようにいかない。挫折感の連続だ。そういう時、桜樹会報が届いたり、いろいろな連絡を受けると、新鮮な気持ちになりまた意欲を燃やす。

私の勤務校は、群馬県立伊勢崎女子高校で、関東ブロックに属する。最近の高校体操界は、関東勢の飛躍がめざましく、関東制するもの

全国を制するの感が強い。今年のインターハイで、男子では1位が神奈川相模工大附属高、2位が群馬高崎工高、3位茨城と上位独占。女子においても、1位国学院、3位中延。このような現状の中で、一体どんな練習内容で、どの程度、どんな方法で選手を育てたらよいか途方に迷ってしまう。条件がそろえば簡単なことだが、現実をあまくない。特に公立の場合は大変だ。しかし勝負の世界で愚痴や言い訳は話しにならない。それでも歯を食いしばって頑張っている桜樹会会員の方々は心強い限りである。神奈川の福田先輩、山梨の金子君、茨城の苅込君、千葉の橋口君、栃木の佐久間さん。それから、なにかと面倒をみってくれる小栗主任審判、佐々木スポーツのメンバー。応援に駆けつけてくれる中原君や鶴見君。

苦しい試練に耐え、県外試合で会員の顔を見る時、なんとも言えない安心感を、毎年つくづく感じる。苦しみ悩んでいるのは自分だけではない、みんななんだと。

いずれにしても、選手育成の面からすれば、これからの体操、特に女子の場合は、小さい時から訓練を積ませないと、高校へ入ってからではあまりにも遅すぎる。地域の中学生に呼びかけ長期計画でスタートしなければならぬ。しかし選手育成の足をひっぱる職員もいることであるから現実とはとにかく大変だ。インターハイなどで、会員が顔を合わせる時、飲みながら、日頃の研究成果を大いに語り合いたいものだ。

過日、群馬県での国体予選で、一般男子のつり輪の規定を見る機会があったが、ほん転倒立や振り上がり倒立を伸腕で軽々実施する演技者が、前水平や、プレス倒立など、実に弱いのにびっくりした。スウイングのすばらしさに感心すると同時に、力技での昔の選手が、非常になつかしく思われた。一日も早く、早田選手のプレス倒立を修得した、スウイングの様子が誕生することを望む。

最後に、学生諸君に望むことは、体操を芸術の、また科学の域まで高めてもらいたいし、人格形成の糧として、プライドをもった体操人になってほしい。その意味で、日頃の学業や言動に責任をもつこと。中途半端な気持ちでいたら潔くやめた方がよいと思う。

思いつくまゝの雑感を綴りました。ブロック幹事の文章になりませんがお許し下さい。

46. 8. 27

39年文理  
北海道ブロック 中島 元 (卒道立木古)  
内高校勤務

雪と氷のスポーツ祭典、札幌オリンピックも155日(9月1日)後にせまり、札幌市を中心に最後の準備に全力を上げております。このような中であって、桜樹会北海道ブロック会員一同も元気で活躍しております。広大な北国の地で、ほかのブロックに比べ、会員も少なく、時おり開かれる競技会で顔を合せ、大ジョッキをかたむけながら下高戸村での生活をなつかしみ語り合っております。

私たち桜樹会員の強力な活躍ぶりは、札幌の藤谷先生(男子審判長)を中心に、道北を守る旭川の山内先生、白老(アイヌで有名)の川口先生、道南の私というように体操界もこの四地域によって代表されているのです。

しかし、中央との交流も少なく、ましてや全日本的な競技会や講習会もなく、レベルの低い現状です。先日、高知インターハイ、文理での実技指導者講習会に参加し、皆さんの元気に活躍されている姿を拝することができ、とても有意義な一時を過ごすことができました。できれば、北海道の雄大な原野のなかで、皆さんにお集りいただき心ゆくまで大自然を満喫していただく機会があるなら、どんなにすばらしいことでしょう。皆さんの御声援のほどよろしくお願い致します。

なを、札幌には、サンケイスポーツの早乙女さんが2月の本番に備えて大活躍しております。御声援下さい。

46. 9. 1

追;私、11月14日結婚します。彼女も体操愛好者です。これで準会員が増えます。よろしく。(編集子死追信を付記いたしました)

九州ブロック 堀田敏明 (44年文理卒  
長崎県立盲学  
校勤務)

今回の桜樹会会報にブロック幹事の近況と  
との事でしたが、ブロック幹事とは名ばかり  
で、九州、沖縄ブロックでは今だ目立った活  
動は何も行なっていません。

今年に入って九州、沖縄地区で日大関係者  
が最も多く集まったのは、先日大分県で行な  
われました国体九州地区予選会でしたが、選  
手として、審判、役員として拾数名が集まり、  
体育館の前で記念写真を撮り、4年生の山口、  
徳永君たちが中心になり、自己紹介など行な  
いました。

大分の前田千賀志先輩をはじめ、日大勢も

なかなか頑張っておりました。

数年前までは、この大会もほんの2~3名  
の参加で、非常に日大勢としては寂しいもの  
でしたが、地方にいて、田舎体操をやっている  
我々にとっては、昔の友人、新しい友人に  
このような場で会う事ができるのは、大きな  
喜びであります。年々多くなっていく友人と  
会い楽しみを逃がさないためにも、体の続く  
かぎり体操を続けていきたいと考える次第で  
す。

国民体育大会で会いましょう。

終りに学生諸君の健勝を祈ります。

46. 9. 3

## 桜樹スキースクール会員募集について

会報第3号でお知らせしましたように、  
本会恒例の行事として、明年早々第2回ス  
キースクールを開きます。まだ大分先の話  
しですが、参加希望者も大変多く、宿舎予  
約等などの都合もありますので参加は予約  
制といたします。要項(概略)を検討の上、  
申し込み下さい。

スキースクール要項(概略)

日程 昭和47年1月3日~5日

(1月2日夜行上野発、5日夜帰京)

場所 志賀高原(西発晴温泉ホテル泊)  
費用 交通費及び宿泊費(1泊1,500円  
位) 全額自己負担

予約要領

1. 同封の振替用紙を使用し、裏面通信欄  
に「スキースクール参加」と明記し、  
予約金2,000円を払込むこと。
2. 予約切は、46年10月末日とする。
3. 予約金は、現地にて返済する。

## 会費領収について

			総	務
46年4月1日以降、9月10日現在まで			46.5.11	上野 剛 2,000
の納入状況です。			"	大塚 文夫 1,000
現金にて			"	佐久間 寛美 1,000
46.4.11	木村 多喜	1,000	5.12	金子 正史 1,000
"	稗田 房子	1,000	5.14	綱島 路正 1,000
5.6	関口 全代	1,000	5.17	田野 哲 1,000
9	小栗 郁郎	1,000	"	小俣 里知子 1,000
12	鶴見 興人	1,000	"	波多野 伸 1,000
28	菊地 君男	1,000	5.19	舟山 忠広 1,000
6.20	小柴 守夫	1,000	"	近藤 明 1,000
26	藤谷 弘一	1,000	"	石井 征也 1,000
7.25	飯島 好美	2,000	"	山内 悟 1,000
"	千野 良一	2,000	5.21	門脇 隆 1,000
"	箱根 修	2,000	"	高橋 房雄 1,000
"	会田 充男	2,000	5.24	堀田 敏明 1,000
			5.25	松田 明 1,000
口座にて			6.17	武田 昇 1,000
46.4.30	海谷 美代子	1,000	6.18	川口 潔 1,000
"	保坂 弘一	1,000	"	角 佐久良 2,000
"	塩田 和秀	1,000	6.23	中島 元 1,000
5.1	原 弘吉	1,000	6.25	中原 剛 1,000
4	湊 満雄	1,000	6.28	浅田 泰男 1,000
"	高波 司雄	1,000	7.2	大原 健司 1,000
"	安藤 泰行	1,000	7.8	辻岡 寛 1,000
5.6	川口 亨	2,000	7.17	高田 信興 1,000
5.7	金子 剛	1,000	7.21	武本 好文 1,000

## 会員名簿訂正 (46年1月発行の名簿を 次の通り訂正して下さい)

- 第3回 工藤道弘 (勤務先電話) 03 (573) 2211 内444  
(自宅電話) 0487 (34) 8126
- 第4回 高田信興 (勤, 電) 045 (321) 1351
- 第6回 梅崎也 (勤, 自, 電) 福岡県粕屋局 (64) 9040  
" 真島孝礼 (現住所) 甲府市千塚5-11-33
- 第7回 藤田一 (勤務先) 蛇の目ミシン工業(株) 浜松支店  
(電) 0534 (54) 9476  
(現) 430 浜松市向宿町415
- 第10回 門脇隆 (勤) 県立盛岡商業高校  
(電) 0196 (36) 0515  
(現) 020 盛岡市本宮字並柳32-32 浅沼方  
(電) 0196 (36) 0129  
" 津村二郎 (現) 東京都町田市本町田字18-2207  
町田木曾住宅二の1の303号
- 第11回 伊谷正一 (現) 222 横浜市港北区日吉町239 森方  
" 伊原脩 (現) 161 東京都新宿区中落合4-31-1  
目白学園桐友寮内

### 第12回 昭和46年3月卒業

本年度入会された43名については、その後、現住所、勤務先等、手を尽して調べておりますが、ほとんどわかっておりません。会報前号も、封筒に入ったまま、その半数以上山積みになっております。ここに判明している方の現住所をお知らせします。前回、17名の方に会報を送り、返信があったのはわずか2名。しかし宛先不明で戻ったのは1通もありませんので恐らくこの住所で間違いはないものと思われま。友人間で知っている方がありましたら現住所だけでも菊地までご一報下さい。

とにかく住所がわからない以上、どうしようもありません。よろしくお願ひします。

- 相原和明 154 東京都世田谷区桜新町1-25-21 石田アパート内  
赤上もと子 156 " 世田谷区松原3-15-11 布川方 03 (328) 7927

朝倉康雄	114	東京都北区滝の川6-8	03 (915) 8273
池田成子	156	東京都世田谷区赤堤5-17-20	佐藤方 03 (322) 3540
伊東恭一		不 明	
伊藤信一	111	東京都台東区今戸2-28-1	03 (873) 6305
稲谷清子		不 明	
大島安広		"	
梶 信昭	655	神戸市垂水区天の下町4-7	078 (707) 2735
嶋下哲夫		不 明	
加茂康明		"	
桑田 勉	275	千葉県習志野市藤崎2-200-5	0474 (72) 9746
後藤信義		不 明	
後藤む津子		"	
斉藤章子	156	東京都世田谷区赤堤5-15-5	03 (328) 6589
斉藤多美子		不 明	
酒井博行		"	
佐藤 均	016	秋田県能代市南元町1-49	
佐野信行		不 明	
島崎康行		"	
菅 功		"	
鈴木光雄	110	東京都台東区東上野4-16-4	03 (744) 6208
瀬上冷子		不 明	
武田 昇		東京都杉並区浜田山2-8-9	奈蔵方
竹中守義		不 明	
武本好文	156	東京都世田谷区赤堤4-18-5	鈴木方
谷 誠二	136	東京都江東区亀戸2-25-4	03 (681) 5638
辻岡 寛	468	名古屋市昭和区天白町大字島田字下郷1925	陽気荘内
寺田 誠		不 明	
中野憲明	166	東京都杉並区和泉町1-53-11	すずらん荘
長谷川よし江		不 明	
平野文世	335	埼玉県戸田市下笹目3364	
牧川明生		不 明	

松岡 範 孝	不 明
三上 一 将	"
水野 修	"
三田 裕	"
宮川 聖子	"
宮野 史朗	"
森山 理	"
森山 文敏	"
山崎 忠男	"
渡辺 富代	"

## 編 集 後 記

9月14日、西独シュトゥットガルトに向け、早田、小宮の両君が出発する。

10年ひと昔というが、早田選手実によくがんばるものである。N杯で振わなかった彼

も、日本選手団としてはまだまだ必要な選手といふことができる。僅か10日間の遠征だが、けがのないようやってきてほしいものである。